

令和7年10月15日

九州地方整備局 川内川河川事務所

GOOD DESIGN AWARD
2025年度受賞

2025 年度グッドデザイン賞 受賞

『 川内川水防災河川学習プログラム 』

川内川河川事務所では、平成 18 年7月洪水を契機に、流域の防災力向上のために、教育機関と自治体、地域が協働し、川内川の水害を伝承するとともに、水害の危険性に関する認識を向上させ、地域防災力の核となる人材育成をしていくため、水防災学習教材集として平成 24 年度より「川内川水防災河川学習プログラム」を作成し、流域の各小学校へ向け展開してきました。近年では、教育現場における ICT 教育の推進に合わせ、学習プログラムの ICT 化を検討してきたところです。

今般、10 年前から水害に対する防災対策の重要性を見据えたこと、学習進度に合わせて生活に役立つプログラムを横断的かつ多面的に構築したこと等を高く評価いただき、2025年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

川内川水防災河川学習プログラムについて



紹介映像



ホームページ

グッドデザイン賞とは

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<https://www.g-mark.org/>

【問合せ先】 国土交通省 九州地方整備局 川内川河川事務所

総括地域防災調整官 門田 仁

流域治水課長 永谷 恵一

TEL 0996-22-3359

受賞概要

受賞対象名 : 川内川水防災河川学習プログラム

受賞番号 : 25G201578

概要 : 鹿児島県北部豪雨災害（平成18年7月）等の経験から、従来の河川改修や情報提供だけでは、川内川流域に住む人々の安全な暮らしを守ることができないという課題に直面した。それを受け、地域の防災力の核となる人材育成を目指して、教育現場・行政・研究機関が連携し、防災教育が可能な「川内川水防災河川学習プログラム」の開発を実施。



プロデューサー : 国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所

鹿児島大学教育学部 教授 黒光貴峰

ディレクター : 国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所

デザイナー : 鹿児島大学教育学部 教授 黒光貴峰

審査委員の評価 : 気候変動による水害は九州地方で被害が増加している。鹿児島県川内川流域の子どもたちへ向けて始まった本取組は、10年前から水害に対する防災対策の重要性を見据えたこと、学習進度に合わせて生活に役立つプログラムを横断的かつ多面的に構築したことで、子どもの未来に活かせる体験を主軸にしていることが良い。文科省と国土交通省を跨いで関係性を築き構想した開発プロセスや、川内川流域の全校で実施されるまで継続・拡張した教育現場の努力も評したい。今後ICT教育への移行によって、動画を見るだけの「受け身」の学習に陥らないよう、施行する現場の声を取り入れてアナログとデジタルの最適なバランス設計を期待する。

川内川水防災河川学習プログラムの経緯

H18年度

7月に発生した大雨により川内川流域で甚大な被害が発生

⇒ハード整備（河川激甚災害対策特別緊急事業、鶴田ダム再開発事業）、ソフト対策の実施

H23年度

平成23年度末には平成18年7月洪水に対する一定のハード整備等が完了



浸水状況（H18.7）



推進分水路



鶴田ダム再開発

ハード整備

H24年度

さつま町版の学習プログラム*開発をスタート

H27年度

さつま町内の小学校に展開し授業で実践

H28年度

薩摩川内市版の学習プログラムの開発をスタート

H29年度

薩摩川内市内の小学校に展開し授業で実践

R3年度

小学校学習指導要領（平成29年3月告示）の全面実施（R2～）を踏まえた学習プログラムの作成

（薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、えびの市版）



概要資料（冊子版）



学習プログラムを用いた授業の様子
（さつま町 盈進小学校）

R5年度

ICT技術を活用した新たな学習プログラム（薩摩川内市版）の開発をスタート

R7年度

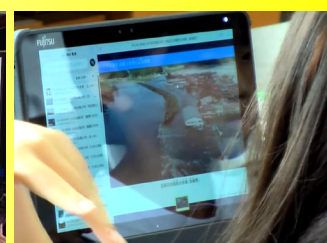
薩摩川内市内の小学校に展開し授業で実践



タブレットを用いた教材例



学習プログラム(ICT)を用いた授業の様子
（薩摩川内市内の小学校）



今後の
取り組み

その他の自治体向けの学習プログラム開発を検討予定

※学習プログラム：「川内川水防災河川学習プログラム」